

推しの私物に、 いくら出せるか。 心に聞いてみる科学。

モノの価値を

決めているのは何だろうか？

阿部先生、教えてください。

たとえば、大好きな有名アーティストが
プライベートで着ていた私服。

なんと、買い取れるチャンスが目の前に！
本人の手を離れてから、どれくらいの時が
経ったのだろう。ここへたどり着くまでに、
何人の手を渡ってきたのかな。

妥当な金額って、いくらくらい？

モノを選ぶ時、人はさまざまな情報を
脳で処理して、総合的に判断します。

前述のケースでアンケート調査を行うと、
本人が手放してから時間経過は買取希望価格に
さほど影響せず、反面、自分の前に所持した人数が増えるほど、
価格は下がっていくことがわかりました。

こうした、モノの価値を判断する際の心の動きを探る取り組み。
商品開発や価格設定、情報発信など、さまざまな場面に
生きてきます。疑問に感じたら、小さなことでも
データを取って、エビデンスとして蓄えておく。
するとやがて、人間の行動や判断には必ず原因が
あることに気づき始めます。それは、どんな仕事にも、
どんな社会にも、必要とされる視点です。

心理教育学科

教授 阿部 慶賀



和光3分大学

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

心理教育学科（心理学専修／子ども教育専修／子ども教育専修 保育コース）

人間科学科

総合文化学科／芸術学科

経済学科／経営学科

TEL: 044-988-1434（入試広報課）

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

【ホームページ】<https://www.wako.ac.jp/>

【メールアドレス】go@wako.ac.jp

異質力で、輝く。

和光大学